

議案第 1 号

令和 7 年度 事業報告書

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

I. 事業概況

今年度は 10 月に高市総理による自民・維新の連立政権が発足、女性初の総理大臣として高い支持率を集め、その動向に注目が集まりました。「責任ある積極財政」を掲げ、日経平均株価の 5 万円台突入や日銀政策金利の引上げ等、経済面での転換期を想起させる一年となりました。一方、令和の米騒動や円安の進行により消費者物価指数は上昇、実質賃金もマイナスが続く等、景気回復は道半ばと感じる方も多いのではないのでしょうか。

国外に目を向けても、終わりの見えないウクライナ戦争や中東紛争、アメリカのトランプ政権による関税政策やイランとの紛争等、世界経済の先行きが一層不透明な状況となっています。

国内外とも、かつてないスピードで変容してる状況の下ではありますが、会員企業の皆様におかれましても創意・工夫を実践され、事業が益々ご隆盛となることを切に願っております。

令和 7 年度当法人会の活動は、「租税教育事業」「税制改正提言活動」、「税務研修会」やインターネットセミナー等の研修事業などを積極的に展開してまいりました。また、全国大会内での茨城大会への招致活動や、女性部会の「全国女性フォーラム」や視察研修、青年部会の「全国青年のつどい」への参加など他単位会や会員相互との交流活動も行うことができました。また、令和 8 年 10 月に開催される「全国大会茨城大会」に向けた会員増強活動においては 7 年 12 月末時点で会員数を前年比増加させることができました。皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。

一方では、公益社団法人として 14 年目を迎え、会員数の減少や会員への加入メリットの提供等、今後に向けての課題も明らかになりました。

こうした課題の解決に向け、「税のオピニオンリーダー」として本来の活動を展開しながら、引き続き地域企業と地域社会の健全な発展に寄与していく所存です。

また、税務当局で進めております添付書類も含めた e-Tax の普及・定着及びキャッシュレス納付の利用拡大に向け、会員企業の皆様の積極的な取組をお願いするとともに、関連団体として尚一層の普及に努めてまいります。今後とも会員各位のご協力と関係諸団体のご理解・ご支援をお願い申し上げます。

II. 組織の状況

会 員 数

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

地区会名	法人数	会員数	加入率
古河地区会	1, 047	356	34.0%
坂東地区会	1, 481	401	27.1%
境地区会	717	267	37.2%
古河東地区会	1, 812	471	26.0%
五霞地区会	222	147	66.2%
合計	5, 279	1, 642	31.1%